



教育委員コラム

発行元
弟子屈町教育委員会
委員長 小澤 重
職務代理 榎本 悦子
委員 菅原 誓之
委員 金井 秀明
教育長 小林 俊夫



弟子屈町教育委員会
〒088-3292 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号 弟子屈町役場
電話:015-482-2945 HP:http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/

教育委員リレーコラム

《 学び舎も応援 》

委員長 小澤 重

先代より通算して96年になる今の私の名前は昭栄小学校！昭和に栄える様にと皆が名付けてくれたそうだ。しかし残念乍ら今年平成27年3月31日で引退する事になった。それは少子高齢化で、地域に子供たちが少なくなってしまったからだ。まだまだこの愛する故郷南弟子屈で学び舎として働きたかったが、地域の皆さんには、ほんとうに辛い選択をしていただいた。そして去年の11月に閉校式が終わってもう3月！早いものだなあ



今日3月24日は“最後の卒業式” 天気も良くなってよかった。

最後711番目となる卒業生の彼の姿は、とっても素晴らしい。それに感謝の言葉もとてもはきはきして上手だ。学年修了の生徒さん4人も、生き生きとした笑顔がとっても素敵だ。あれ？校長はちょっぴりしんみりした感があるな、無理もないなあ。それに教職員の皆も清々しくて羨ましいな。

そして最後に、みんなで歌ってくれた源蔵さんの作詞の校歌も、手拍子もそろっていて素晴らしい。みんなが私を応援してくれる。とっても誇らしく嬉しい気持ちだ。みんな元気でよかった。この分では私は心配ばかりしていたが、ちょっぴり遠いが弟子屈の学校に通っても大丈夫のようだ。

今も昨日のように思い出すが、へき地4校の生徒さんや、先生が集まって来た時は、賑やかで私も満足だった。運動会の一輪車！あれもとても良かった。そういえば、皆と一緒に演奏してくれたリコーダーを楽しむ会あれも嬉しかったなあ。運動会後のバーベキューも美味しそう。地域の皆さんが朝から本当にご苦労さんだった。こうして一生懸命見守った子供たちのあの笑顔・学んでいる姿・地域 みんなが集う運動会や、学芸会が見られないのは残念だが、もう安心して私も少し休むことにしよう。みんな私の事を忘れないでほしいなあ。いつか又、皆が集まって勇壮な摩周蝦夷太鼓・すてきな琴・楽しそうな会話・を聞かせてもらえたら嬉しいなあ。みんな頑張ってるね！！応援しているよ。



今回は、思い出多い昭栄小学校素晴らしい伝統を築いてきました学び舎、その後の活用は変わってもいつまでも地域のシンボルとしてあり続けます様願ってペンを綴りました。今まで支えて頂いた皆様に感謝申し上げます。

(次回のリレーコラムは榎本職務代理です)

教育あっちこっち情報



「玉川大学弟子屈農場美留和晴耕塾見学会」

教育委員 金井 秀明

先日、弟子屈小中学校の学校長8名と、6名の弟子屈婦人部の方が玉川大学弟子屈農場美留和晴耕塾に見学に来られました。美留和晴耕塾は昨年12月5日に、学生の宿泊研修施設として竣工しました。最大40名が宿泊できる施設です。1階は共有スペースとして、キッチン、食堂兼自習室、薪ストーブのあるリビングと事務室があります。その他に男女別に分かれたトイレと風呂があります。2階はセンター扉で区切られ、完全に男女別のベツルームになっています。階段も男女別で、トイレ、風呂場と同じスペースにあります。内装は北欧をイメージして作られており、長い冬も楽しめるように、明るい色が使われています。校長先生方も「大学生より小学生が喜びそうな配色の椅子ですね」と言われていました。今後は弟子屈町と教育関係でも協定を結び、美留和晴耕塾で児童生徒の活動が出来ればと考えています。



「奥春別小学校卒業式・修了式」

教育委員 菅原 誓之

去る、3月24日小規模校の卒業式・修了式が一斉に行われた。私は奥春別小学校に伺い、4名の輝かしい卒業生に祝辞を述べさせて頂きました。それぞれが真新しい中学校の制服に身を包み、新たな旅立ちを在校生や保護者、地域の方々に見送られ喜びを満喫していきました。印象に残ったのは「呼びかけ」の中で、卒業生一人一人が自分の言葉で両親に感謝の言葉を送った場面です。やはり小規模校ならではの心温まる光景で、子供達からの言葉に目を熱くする方々もいらっしゃいました。

修了式でも一人一人、校長先生より修了証書が手渡され、それぞれの学年が終了した喜びと、進級する緊張感の中無事に式が終了しました。

個人的な感情ですが、今回の4名の卒業生は私のお寺で開催している。「寺子屋の集い」に参加してきた子達なので、その成長もより感慨深いものでした。



「てしかが町女性のつどい」に参加しました

委員長職務代理 榎本 悦子

3月8日「てしかが町女性のつどい」に行きました。多くのイベントが人を集めるのに苦労していることが多いのですが、この会は年々盛況で以前より広い会場に移動しての開催です。しかも10時から午後3時までの長時間にもかかわらず、ほとんどの人が最後まで参加しているのです。今回は、午前に①「弟子屈小学校の取り組み」…校長先生、②「健康診断について」…保健師、③「女性消防団の活動について」…女性消防団による紙芝居、午後からは「生涯学習講演」として認知症のお話がありました。昼食時は弟子屈中学校吹奏楽部の演奏を聴くことができました。

それぞれ自分の仕事や活動を通しての発表ですが、一般の人は知らないことが多く新鮮でした。町内の様々な活動を組み合わせるとこんなにも内容豊富な講演会ができることに驚きましたし、町内の人の発表だから身近に感じて聞けるのだとも思いました。学校も参観日や学芸会などに町民を招くだけでなく、このように学校から出て町民の活動に参加することも学校に関心を持ってもらう良い機会だと思いました。



「二つの素敵なコンサート」

教育長 小林俊夫

一つ目は 3月21日弟子屈小学校吹奏楽少年団20名による定期演奏会で、町民や保護者等100名程が詰めかけ素晴らしい演奏を聴かせてくれました。第1部は「クラシックステージ」として3曲を披露。第2部は「ポップスステージ」として3曲を披露しました。

「最初のころは、“きらきら星”の演奏が精一杯でしたが、それから4年も経つと、ここまで充実した演奏が出来るなんて、とても驚いた」と阿部校長が感想を述べていました。

二つ目は 3月22日弟子屈中学校吹奏楽部の「フェアウエルコンサート」です。これまた約110名もの町民や保護者等が詰めかけ、24名によるレベルの高い演奏を聴かせてくれました。第1部は3曲を披露し、第2部では3年生も加わり、加賀谷先生や田嶋先生の指揮による演奏披露の後、数年ぶりに指揮をとる坂東校長の指揮演奏には一際大きな拍手が巻き起こりました。

二つのコンサートとも、例年になく多くの町民の皆さん等が詰めかけ、素晴らしい演奏に感銘を受けていました。来年度に繋がる演奏会となり、今後の活躍が楽しみです。



弟子屈小学校



弟子屈中学校

「平成26年度のスポーツ表彰」

教育委員長 小澤 重

平成27年3月19日 公民館に於いて吉備津副町長・八幡議長様をはじめ御来賓各位のご臨席をいただき授賞式を行いました。

今回の表彰は、弟子屈町スポーツ賞 西田 健修君をはじめ、スポーツ功労賞 3個人 スポーツ奨励賞2個人・1団体そして体育協会表彰の特別賞2個人でした。私達は、誰もがスポーツを楽しみ、スポーツ選手にあこがれ、その感動をもらいますが、毎日地道に苦しい練習に励み、耐えて、目標のその日に普段の実力を発揮できる様体調を管理することは、大変な事と思います。それに打ち勝って、この栄誉を得た皆さん、そして長年スポーツ活動にご尽力いただいた皆様から心からの祝福を申し上げます。練習を見守り、日々応援されていますご家族の皆様へ心より敬意を申し上げます。授賞された皆様が新たな目標を掲げそれに向けて努力され、ご健勝でなご活躍をご祈念申し上げます。



★ ★ 編集後記 ★ ★

この冬の爆弾低気圧による吹雪の連続には、各家庭や関係機関も予想外の対応に追われたのではないのでしょうか？各学校も「子供達の安全を第一」に考え対処して頂きました。

雪解けが進み、新学期。春の日差しに包まれながら、登下校する子供達の姿を見ると、ほのぼのしますね。(菅原)